
みちしお別冊

「図書案内」

2025 年 12 月号（隔月発行）
社会福祉法人名古屋ライトハウス
情報文化センター

も く じ

□ 2025 年 12 月の図書案内	(76 タイトル)
・ 「豊臣兄弟」特集	(15 タイトル)・・・ P. 1
・ 「映画」特集	(10 タイトル)・・・ P. 3
・ デイジー図書新刊	(15 タイトル)・・・ P. 5
・ 点字図書新刊	(36 タイトル)・・・ P. 7

2025 年 12 月の図書案内 (76 タイトル)

★録音・点字ともに全国に向け直接貸出しをしています★

書名の前の番号(今回は 12-1 から 12-76)は、各号通し番号になっています。貸出し希望をされる時にご利用ください。図書の貸出し数は 1 人 6 タイトルまで、期間は 1 ヶ月です。特集はタイトルごとに、デイジーの時間数、点字の冊数(枚数)を表示しています。書誌の漢字はサピエ図書館の漢字表記に準じています。

「豊臣兄弟」特集 (15 タイトル)

2026 年の NHK 大河ドラマのタイトルは、「豊臣兄弟」です！主人公は、豊臣秀吉の弟・秀長。秀吉に比べるとスポットライトを浴びることが少ない彼ですが、実は秀吉の天下統一を支え続けた優秀な補佐官。今回紹介する図書を読めば、豊臣兄弟の関係性や秀長の人となりをあらかじめ知ることができ、よりドラマを楽しめるかもしれません。みちしおパックは、12-1 から 12-15 の 15 タイトルのセットとなります。

日本の小説

12-1	幻妖桐の葉おとし	山田風太郎著	8 時間	5 冊 (282 枚)	2015
------	----------	--------	------	-------------	------

大坂城絵図に残された秀吉の謎の言葉。この言葉に隠された豊臣家生き残りの秘策をめぐって繰り広げられる陰謀を描いた表題作など全 6 編の時代小説集。

12-2	志 ー豊臣秀長伝ー	福永英樹著	8 時間	4 冊 (317 枚)	2013
------	-----------	-------	------	-------------	------

長い乱世に終わりを告げた矢先に、朝鮮出兵を目論む秀吉。秀長は、秀吉を殺してでも真に平和な世を築くために遺言を残す…。秀長の生涯を描く歴史小説。

12-3	太閤暗殺 ー秀吉と本因坊ー	坂岡 真著	13 時間	6 冊 (401 枚)	2023
------	---------------	-------	-------	-------------	------

信長・秀吉・家康の囲碁の師匠として対局を重ねた算砂。この男だからこそ知り得た豊臣家の秘密と天下人の死の真相とは？

12-4	豊臣家の人々	司馬遼太郎著	16 時間	5 冊 (452 枚)	1971
------	--------	--------	-------	-------------	------

ひとひらの幻影のような豊臣家の栄華のあとを、研ぎ澄まされた史眼と躍動する筆で現代によみがえらせ、司馬文学の魅力を満喫させる連作長編。

12-5 豊臣秀長 上巻 ―ある補佐役の生涯―

堺屋太一著 7時間 4冊 (320枚) 1985

世に名将・名参謀といわれる人物は数多いが、名補佐役は極めて少ない。日本史上、もっとも有能な補佐役である豊臣秀長に初めてスポットを当てた歴史巨編。

12-6 秀長さん

鞍馬 良著 10時間 5冊 (348枚) 2012

秀長に惚れ込んだ著者が長年の取材・研究を重ねて描いた、生き生きと映像の浮かぶような伝記小説！

12-7 秀吉の枷 上

加藤 廣著 11時間 6冊 (423枚) 2006

信長の跡目争いに秀吉を突き動かした、ある使命とは。そして本能寺に隠された秘密とは。本格歴史ミステリー。上下巻完結。

12-8 もしも豊臣秀吉がコンサルをしたら ―ビジネス小説―

眞邊明人著 6時間 3冊 (210枚) 2024

霊と対話できる武田は祖父のコンサル会社を継ぎ、大企業の案件を担当することに。しかし、現れたのは莫大な財を築いた空前の成り上がり者、豊臣秀吉で…！？

12-9 (歴女学者探偵の事件簿2) 大阪城殺人紀行

鯨統一郎著 6時間 3冊 (255枚) 2015

歴史学者3人組は、豊臣秀頼の妻・千姫の伝説に惹かれてゆかりの地へ観光に来た。しかし、不可解な事件が彼女たちを待ち受けていて…。

一般

12-10 大坂城 ―秀吉から現代まで50の秘話―

北川 央著 10時間 3冊 (216枚) 2021

秀吉のきょうだいを名乗った者の末路、真田幸村ら戦国武将のエピソード…。日本一のドラマティック・キャッスルの名にふさわしい大坂城の歴史秘話 50 を紹介する。

12-11 サムライたちの辞世の句

初田景都著 7時間 3冊 (192枚) 2019

戦国時代を生き抜いた武将たちや、江戸・幕末期に活躍した志士たち、そしてその妻たちの辞世の句を紹介。日本人の死生観を体現した珠玉の 45 編を収録する。

12-12 人生に悩んだら「日本史」に聞こう ―幸せの種は歴史の中にある―
ひすいこたろう、白駒妃登美著 5時間 3冊(180枚) 2011

豊臣秀吉、坂本竜馬…。彼らは「もうダメだ」をどのようにして乗り越えたのか？日本史上の英雄20人の感動的エピソードを紹介する。

12-13 戦国武将の死亡診断書

―武将たちの死因を現代医学で解き明かす！―

戦国・保健委員会編著 5時間 3冊(197枚) 2012

病に倒れた戦国武将を中心に、彼らが抱えていた健康問題にスポットを当て、史料に記録された病状や行動などから、現代医学の観点で臨床記録を作る試み。

12-14 天秀尼の生涯 ―豊臣家最後の姫―

三池純正著 6時間 3冊(179枚) 2017

慶長20年5月、豊臣家は滅亡したかに思われたが、実は7歳の泰姫が落ち延びていた…。女性の人権を守った先駆者・天秀尼(泰姫)の知られざる数奇な生涯を描く。

12-15 和菓子を愛した人たち

虎屋文庫編著 11時間 4冊(296枚) 2017

紫式部と椿餅、豊臣秀吉とのし柿、森鷗外と饅頭茶漬け…。歴史上の有名な人物にかかわる和菓子のエピソードを紹介する。

「映画」特集 (10タイトル)

12月1日は、日本で初めて映画が一般公開されたことを記念して「映画の日」と制定されています。それにちなんで、映画にまつわる図書を集めました。

また、当館では映画本編の音声に加えて、人物の動きなどの視覚情報を表した音声解説を合わせて録音した「シネマ・デイジー」と呼ばれる図書も貸出しています。気になる映画がある方は、お気軽にお尋ねください。なごやセレクトは、12-16から12-25の10タイトルのセットとなります。

日本の小説

12-16 希望の国

園子温著 7時間 2012

福島に何度も何度も通う鬼才、園子温監督のもとに、福島ของ思いが集まり、やがて原発事故に揺れる家族の物語が生起する…。映画「希望の国」の原作。

12-17 古書街キネマの案内人 ―おもいで映画の謎、解き明かします―
大泉 貴著 8時間 2016

町の小さな名画座で出会った女性は、映画にまつわる悩みを聞いて解決する「案内人」だった。名画座を訪れる客人たちの「おもいで」と「謎」の物語。

12-18 予告編の天使 半田浩恵著 8時間 2010

駆け出しの映画予告編制作者は、ひょんなことから「拍手をとる予告編対決」に巻き込まれてしまった！華やかなスクリーンの裏で繰り広げられる、裏方情熱物語。

12-19 我が名は、カモン 犬童一心著 10時間 2016

大御所俳優、おさがせ女優、伝説の劇作家…。「芝居が天職！」な人間たちの難問奇問が、芸能マネージャー・加門を襲う！映画「のぼうの城」監督の初小説。

外国の小説

12-20 狂ったシナリオ ―刑事コロンボ―
ウィリアム・リンク他著 6時間 1991

ハリウッドの若き監督は、かつての映画仲間が持参した過去の過ちを映したフィルムを隠蔽するため、映画トリックを使って完全犯罪をもくろむ…。

12-21 夜の片隅で ジョン・モーガン・ウィルスン著 11時間 2002

自らの再生をかけて調査に打ち込む新聞記者は、差別や偏見、家族の悲劇に彩られたハリウッドの闇に踏み込んでいく。情感溢れるハードボイルドの傑作。

一般

12-22 映画を撮りながら考えたこと 是枝裕和著 14時間 2016

映画監督、テレビディレクターの是枝裕和が、これまでの作品を振り返り、「この時代に表現しつづける」方法と技術、困難、可能性を探る。

12-23 「男はつらいよ」の世界 完全版 吉村英夫著 14時間 1997

第1作に出会ってから28年。折々に「寅さん」を論じ声援を送り続けて来た著者が、この映画を小津安二郎以来の「家族」を描く伝統の中で位置付ける。

12-24 シネマ食堂 飯島奈美著 3時間 2009

映画「かもめ食堂」のフードスタイリスト、飯島奈美がつくる映画ゴハン。国内外のさまざまな映画に登場する料理を再現した70のレシピを紹介する。

12-25 評伝 黒沢明 堀川弘通著 9時間 2000

青春時代の黒沢明に始まり、監督デビュー、そして世界のクロサワとなるまでを、助監督として支え、同時代を生きた著者が綴る。巨匠の人間像を描いた本格評伝。

デジ―図書新刊 (15 タイトル)

「サピエ図書館」登録済みのデジ―図書です。貸出しのほか、CD代、1枚あたり150円で複写サービスをご利用いただけます。お申込みは貸出し担当まで。

日本の小説

12-26 岸辺露伴は嗤わない ―短編小説集― 荒木飛呂彦原作 7時間 2024

杜王町在住の漫画家・岸辺露伴が出会う奇怪な出来事とは…!?「岸辺露伴は動かない」シリーズの短編小説集。「曰くのない人形」など、全4編を収録する。

12-27 恋する女帝 周防 柳著 12時間 2024

皇位継承後、孝謙天皇は近臣・藤原仲麻呂に支えられ、治世は安定しているかと思われたが…。皇室スキャンダルと天智天皇以降の皇統の謎を解き明かす。

12-28 この関係には名前がない ねじまきねずみ著 5時間 2025

結婚がしっくりこない20代後半の男女、ベランダの仕切り板越しに乾杯する隣人。8組の2人らしく生きる“名前のない関係”を描いた作品集。

12-29 名古屋お疲れメシ通信 森崎 緩著 7時間 2025

名古屋に本社を構える中京新聞社。元料理人の新人記者は、「県外の人から見た名古屋メシ」のコラム執筆を任される。名古屋グルメ×お仕事奮闘記。

12-30 名古屋駅西喫茶ユトリ口5 ―龍くんは河童と踊る―

太田忠司著 7時間 2025

期せずして名古屋の歴史を追うことになった龍。だがその最中、喫茶ユトリ口を営む祖父が病で倒れ…。ご当地グルメミステリー。

12-31 保健室経由、かねやま本館。8 松素めぐり著 5時間 2025

いよいよ「かねやま新館」のねらいが明らかに！？華世子が「かねやま新館」をつくって小夜子に対抗しようとした理由、2人の過去が明かされる。

一般

12-32 オレサマのトリセツ 和田秀樹著 4時間 2024

自分の領分にこだわる、弱者を攻撃する…。世間に増殖している「オレサマ」の心理的・社会的背景を精神科医・和田秀樹が分析。

12-33 心を整える最強マインドセット ー元世界トップ10
プロポーカープレイヤーが教えるー マナベツバサ著 4時間 2025

世界トップ10のプロポーカープレイヤーとしての実績と、認知科学・最新の心理療法から学んだ科学的な知見を組み合わせたメソッドを紹介する。

12-34 実録・自民裏金取材 ー「赤旗」が暴いた闇ー
しんぶん赤旗日曜版編集部著 7時間 2025

自民党の政治資金パーティーでの違和感にこだわり、気の遠くなるほどの調査を重ね放ったスクープ。政局を揺るがした調査報道の舞台裏を明かす。

12-35 社会福祉法人名古屋市身体障害者福祉連合会 75 周年記念誌
ー名身連の歴史をたどり未来を創るー
社会福祉法人名古屋市身体障害者福祉連合会 8時間 2024

名身連は名古屋市において、もっとも古い身体障害者の当事者団体。その設立75周年を記念して発行された。

12-36 障害があり女性であること ー生活史からみる生きづらさー
土屋 葉編著 14時間 2023

「障害者」であることと、「女性」であることは、差別を受けるリスクがより高い。48名の生活史から、生きづらさをうみだす社会構造を描く。

12-37 新・臆病者のための株入門 橘 玲著 7時間 2024

臆病者には臆病者の戦い方がある。投資の「本質」を鋭く捉え、経済学的にもっとも正しい投資法を伝授する。新NISA対応。

12-38 すてきなモンスター ―本のなかで出会った空想の友人たち―
アルベルト・マンゲル著 10時間 2024

著者が子供の頃から心惹かれてきた童話、小説、神話、伝承に登場するモンスターたちと、その背後に広がる驚くべき文学世界が綴られる。

12-39 鳥貴族で飲める友人が1人いれば、人生は勝ったようなもの
―飲み屋のおっさん客114人に聞いた人生の真実―
裏モノ J A P A N編集部編 4時間 2025

都内の立ち飲み屋、大衆酒場に足を運び、旨そうに酒を飲んでいる客に教訓を尋ねて回る。市井のオッサンたち114人が、人生の教えを心の底から語る。

12-40 ラーメンの神様が泣き虫だった僕に教えてくれたなによりも
大切なこと ―「お茶の水、大勝軒」田内川真介の変えない勇気―
北尾トロ著 8時間 2025

亡き師匠との約束は、幻の町中華メニューを復刻すること。“ラーメンの神様”の秘蔵レシピの数々を愛弟子はいかにして甦らせたのか。

点字図書新刊 (36 タイトル)

「サピエ図書館」登録済みのパソコン点訳図書です。貸出しのほか、プリント料金、1枚あたり片面印刷10円、両面印刷15円で複写サービスをご利用いただけます。お申込みは貸出し担当まで。

日本の小説

12-41 お内儀さんこそ、心に鬼を飼ってます ―おけいの戯作手帖―
麻宮好著 5冊 (291枚) 2025

おけいは戯作者見習い。「見えないものが見える」弟の幸太郎は祖父の絵師を務めている。ある日起きた心中事件の後に、幽霊が出ると噂になり…。

12-42 片腕の刑事 竹中篤通著 5冊 (324枚) 2025

現場に向かった刑事の紀平と倉城は何者かに襲われた。意識を取り戻すと、腕を切断された瀕死の倉城が。通り魔、怨恨など、紀平は過去への旅を始める。

12-43 岸辺露伴は嗤わない ―短編小説集―

荒木飛呂彦原作 3冊 (213 枚) 2024

杜王町在住の漫画家・岸辺露伴が出会う奇怪な出来事とは…！？「岸辺露伴は動かない」シリーズの短編小説集。「曰くのない人形」など、全4編を収録する。

12-44 岐阜怪談

田辺青蛙著 3冊 (169 枚) 2025

岐阜市街地にあり金華山を貫くトンネルに纏わる恐怖体験談「鶯谷トンネル」、天下分け目の戦いの跡地で起きた数々の怪奇現象「関ヶ原奇譚」…。

12-45 孤城の蠕き ―中大兄皇子の野心―

村木哲史著 4冊 (220 枚) 2025

大化の改新を機に旧体制が一新され、様々な制度が整えられた。この時代こそが、古代の重要な転換期だった。現代日本の基礎を築いた時代を描いた歴史小説。

12-46 書棚の一隅 ―西村賢太が愛した短篇―

杉山 淳編 5冊 (294 枚) 2025

私小説家・西村賢太の随筆集「誰もいない文学館」をはじめとする、西村自身が読み耽った文学作品をめぐる文章や発言をもとに構成したアンソロジー。

12-47 心獣の守護人 ―秦國博宝局宮廷物語―

羽洞はる彦著 5冊 (321 枚) 2024

2つの民族が混在する秦國の都で、持ち主を呪うという鳳心具による惨殺事件が発生。配属された水瀬鷺は、美貌の局長・万千田苑門と調査を始めるが…。

12-48 小さな神たちの祭り

内館牧子著 3冊 (178 枚) 2025

2011年3月11日、家族全員が津波に吞まれてしまい、8年経った今も消息不明。自分だけが幸せにはなれないと苦しむ青年の心の復興を鮮やかに紡ぎだす。

12-49 辻のあやかし斬り夜四郎 ―呪われ侍事件帖―

井田いづ著 4冊 (257 枚) 2025

辻斬りの現場に遭遇した団子屋の看板娘・たま。辻斬りの夜四郎は、自身にかけられた呪いを解くため、108のあやかしを斬らねばならないといい…。

12-50 八月のタイムマシン 秋口ぎぐる著 5冊 (286 枚) 2025

携帯電話やインターネットが普及する前の地方都市。同じ過去を共有する若者たちが、これから起きる幼なじみの死を防ぐため、タイムリープをくり返し…。

12-51 迷宮教室9 ―正解不可能！？親友をぜったいきらいになるクイズ―
あいはらしゅう作 2冊 (135 枚) 2023

ヒカルたちは落ちた明莉の救出を急ぐ。着いた先には「明莉はぼくのオモチャだ」と行く手をはばむ少年〈キツネ〉が。明莉をかけて、戦いを挑むが…。

12-52 名探偵は誰だ 芦辺 拓著 5冊 (303 枚) 2024

ホテルの客で唯一、自分を殺そうとしていないのは？一人暮らしの老婦人を始末しようとしているのは？新本格ミステリーの名手が贈る全7編。

12-53 爛柯の宴 上巻 松井琢磨著 6冊 (384 枚) 2023

商社マンの井山は囲碁好きの社長から盛んに勧められ、囲碁の世界にのめり込んでいく。尋常ではない実力のさゆりや、囲碁サロン「爛柯」の人々と出会い…。

外国の小説

12-54 B o y R o a l d D a h l 著 3冊 (200 枚) 1998

自転車を乗りこなそうと夢見た幼い頃、菓子屋で起きた“ネズミ事件”、ノルウェーでの夏休み…。少年時代の物語。英語2級点字を使用。

12-55 E s i o t r o t R o a l d D a h l 著 1冊 (39 枚) 1998

内気の紳士ホッピーさんは、真下に住むシルバー夫人に恋心をいだいているけれど、打ち明けられない。どうする…。英語2級点字を使用。

12-56 朝と夕 ヨン・フォッセ著 2冊 (108 枚) 2024

生まれた子はヨハネスと名づけられ、やがて漁師となる。そして老いたヨハネスの、すべてが同じでまったく異なる一日がはじまる…。

12-57 最後の船旅 アン・ハンプソン作 3冊 (203 枚) 2025

脳腫瘍と診断され、家財を売り払い豪華客船の船旅に出た彼女は、長身でハンサムな男性ガースと出会う。日々のなか2人の距離は徐々に縮まっていくが…。

12-58 尾崎世界観対談集 一身のある話と、齒に詰まるワタシー
尾崎世界観著 3冊 (194 枚) 2024

ミュージシャン・尾崎世界観が、加藤シゲアキ、神田伯山、最果タヒらと対談。言葉という補助線を引くことにより、彼ら・彼女らの知られざる一面を探る。

12-59 考える練習 伊藤 真著 2冊 (120 枚) 2025

「共通点」と「相違点」を見つける、意識して「いつもと違うこと」をする、「切り捨てる」勇気をもつ…。考える力を育てる練習法を具体的に紹介する。

12-60 カントの「嘘論文」を読む ーなぜ嘘についてはならないのかー
小谷英生著訳 3冊 (152 枚) 2024

カントが「人間愛から嘘をつく権利という誤った考えについて」論じた「嘘論文」を翻訳し分析。嘘をめぐる思考実験の意味を気鋭の哲学者が解き明かす。

12-61 キャンプ沼からこんにちは ー愛するギアと楽しき人生ー
Mr. SYU著 3冊 (169 枚) 2025

キャンプ沼にハマって 30 年。妻に内緒でギアを買ってはバレ、山盛りのホイップクリームに舌鼓を打つ。キャンプへの愛と、人生への向き合い方を綴る。

12-62 芸人短歌 井口可奈編著 1冊 (69 枚) 2024

返信にハートで返すこの気持ちはハートとしか言いようがないから。鈴木ジェロニモ、かが屋、空気階段など、芸人 32 名による芸人短歌をまとめる。

12-63 答え合わせ 石田 明著 3冊 (180 枚) 2024

漫才か漫才じゃないかの違いは？M-1ではネタ選びを間違えてしまうのか？漫才オタクであるNON STYLEの石田明が、漫才論について語り尽くす。

12-64 里親と特別養子縁組 ー制度と暮らし、家族のかたちー
林 浩康著 3冊 (198 枚) 2024

実の親と暮らせない子どもたちを支える里親や特別養子縁組。親と子はどう暮らし、どんな思いを抱いているのか。血縁なく養育する制度の意義や課題は。

12-65 仕事をしながら母になる

ー「ひとりじゃないよ」心がラクになる思考のヒントー

内田 舞著 3冊 (198 枚) 2025

キャリアへの葛藤をどう乗り越えたのか？ハーバード大学・内田舞とボストン大学・塩田佳代子が、働く女性のための、仕事と育児の新しい考え方を語る。

12-66 「好き」を言語化する技術

ー推しの素晴らしさを語りたいのに「やばい！」しかでてこないー

三宅香帆著 3冊 (169 枚) 2024

自分の感想を言葉にする「ちょっとしたコツ」を知れば、自分だけの言葉で推しを語ることができる！推しの素晴らしさを伝える具体的な文章術を紹介する。

12-67 すてきなモンスター ー本のなかで出会った空想の友人たちー

アルベルト・マンゲル著 4冊 (270 枚) 2024

著者が子供の頃から心惹かれてきた童話、小説、神話、伝承に登場するモンスターたちと、その背後に広がる驚くべき文学世界が綴られる。

12-68 短歌で綴るバーベル闘病記 ー寝たきりからの脱却ー

大和田道雄著 2冊 (90 枚) 2025

特発性間質性肺炎を患い、余命2か月と宣告されながら、懸命な治療で奇跡的に生き延びてきた著者が、短歌とともに、筋力トレーニングの力などを綴る。

12-69 厨房から見たロシア ー包丁と鍋とおたまで帝国を築く方法ー

ヴィトルト・シャブウォフスキ著 8冊 (512 枚) 2025

皇帝一家と運命を共にした料理人から、サナトリウムの料理人だったプーチン大統領の祖父まで。旧ソ連諸国を巡り、食の観点からロシアを多面的に読み解く。

12-70 東大なんか入らなきゃよかった

池田 湊著 6冊 (355 枚) 2025

東大卒業後に待ち受けていたのは、ブラックな官僚人生、地下街の警備員暮らし…。華やかな未来とは程遠い現実には苛まれる卒業生を徹底ルポ。

12-71 なぜ日本のメディアはジャニーズ問題を報じられなかったのか
ー記者クラブという病理ー 柴山哲也著 4冊 (247枚) 2025

権力の監視者という存在意義を捨てた大手メディア。底が抜けた日本の報道機関は変わることができるのか。真実を伝えられない報道の歪みの本質に迫る。

12-72 本を読むように人を読むー心理解説大全ー
パトリック・キング著 4冊 (224枚) 2025

隠された意図を分析できれば、効果的なコミュニケーションが可能になる。限られたヒントから人間心理を解説するためのあらゆるノウハウやスキルを紹介。

12-73 椋鳩十と戦争ー生命の尊さを動物の物語にー
多胡吉郎著 4冊 (227枚) 2024

動物を通して生命の尊さを伝えた児童文学作家、椋鳩十。戦争の時代を駆け抜けた作家人生と苦渋の日々から紡ぎ出された、愛とやさしさに満ちた物語を紐解く。

12-74 有名人の死に心がゆらいたらー喪失と自殺予防の心理学ー
高橋あすみ著 3冊 (196枚) 2025

有名人の自殺が及ぼす社会的影響と心理的影響、そして心のケアについて解き明かす。誹謗中傷を受けたときの対応や、役立つツールなども収録。

12-75 ランナーは太陽をわかちあう
ーケニアの伝説的ランニングコーチと世界王者たちの物語ー
サラ・ギアハート著 5冊 (280枚) 2024

ケニアのトップランナーたちは、どのようにして一流のランナーになったのか。トレーニング方法から記録を生み出す原動力となっている人生哲学までを描く。

12-76 リタイア日記 岸野 渉著 3冊 (157枚) 2024

今日も初めての経験であった。2021～2024年、定年退職後の日常で、感動したこと、ちょっと違うなと思ったことをエッセー風にまとめる。

みちしお別冊「図書案内」

2025. 12

2025年12月5日発行

社会福祉法人 名古屋ライトハウス
情報文化センター

〒455-0013

名古屋市港区港陽1丁目1-65

URL <https://nagoya-lighthouse.jp/joubun/>

Eメール kasidasi@nagoya-lighthouse.jp

電話 052-654-4441

FAX 052-654-4481

休館日	毎週土曜日・祝日・第3木曜日・ 第5日曜日・年末年始・ その他の臨時休館日
開館時間	午前9時30分～午後5時

※本誌記事の無断転載はご遠慮ください。